

平成 24 年 7 月 9 日

伊方原発をとめる会 御中

愛媛県企画振興部管理局
広報広聴課長 福井 琴樹

「6月知事定例記者会見の知事発言における事実誤認について、訂正と謝罪を求める申入書」に対する回答について

2012年6月29日付けで、知事あてに申し入れのあったこのことについて、当職から次のとおり回答します。

- (1) 「全国的な政治活動家の皆さんが呼びかけた」との知事発言について
 - ・ 「伊方原発稼働阻止！！愛媛県庁包囲行動」については、
 - 「反原発自治体議員・市民連盟」や「日本共産党愛媛委員会」等のホームページなどのソーシャルメディアを通じて、集会等の抗議活動への参加の呼びかけが行われているという事実
 - 集会当日には、日本共産党志位委員長、社民党福島党首、新社会党松枝委員長からのメッセージが紹介されたという事実これらの事実を踏まえての発言となっています。
- (2) 「7割ぐらいが県外の方だったと聞いています」との知事発言について
 - ・ 外部からの情報提供を踏まえ発言したものです。
- (3) 「突如」との知事発言について
 - ・ 6月11日の貴会の申し入れ活動については、事前に、原子力安全対策課及び秘書課から、『当日は原子力安全対策推進監が対応し、知事はお会いできない』ことをお伝えしておりました。しかしながら、貴会は、当日、原子力安全対策推進監が対応し、「当職が責任を持って知事に報告する」旨をお伝えしたにもかかわらず、その後、秘書課を訪れ、急遽対応した秘書課職員に対し、貴会のメンバー一人ひとりが、お約束なしの要請活動を約30分間にわたって実施されました。この要請の中には、なぜ知事に会えないのかと改めて理由を問われ、知事が対応しないことを批判された方もおられたことは、貴会もご承知のとおりです。
 - ・ これらのことは、貴会の申し入れ内容等と合わせて、ありのままを知事に報告しております。
 - ・ 今回の知事発言は、この報告を踏まえてのものであり、事前にお断りし、当日対応した原子力安全対策推進監からもその旨をお伝えしたにもかかわらず、なお、お約束なしに秘書課を訪問され、知事が面会できないことを声高にPRされるやり方はいかがなものか、との趣旨です。